



図書だより 4月号

↓スタート↓

自己判断でセロテープなどの修理は絶対しないですね

草木植男 (くさきうえお)

去年も書きましたが

まずは本の破損に関する事です！

袖利藍 (ゆすりあい)

もう桜なんて散ったけどギリ4月だから許してね

今回も下に読んでいってね

次は私が紹介します

本勳詠 (ほんくんえい)

ちよつと葉について注意してほしいことがあります

？

ところでみなさん

ページをめくったら思わずビリッと破れてしまったり

え？うそ？取れた

ページがごそごと取れてしまった

学校司書の坂口味穂と申します

今はこんな髪型をしているんだけど

それは葉代わりに付箋を使うことです！

付箋

こういうことはどれだけ丁寧にも扱っていてもよくあることです

図書だより上の坂口はこんな感じですよ

よろしくね

場合によっては文章が剥がれます

あそこ

ええお

先生、ページが取れた

マジか？

わがごとくじゃないことは分かっているのだから素直に持ってきてください

今回は図書館からのお願いなどを紹介していきます

最後まで読んでください

ゆるあき万葉集

「令和言葉・奈良弁で訳した万葉集」
佐々木良/万葉社

No Image

原文
来むと言ふも
来ぬ時あるを
来じと言ふも
来むとは待たじ
来じと言ふものを

訳文
くんのかい？
くんのかい！
こんの？
くんのかい？
いや、くんのかい！

詳細は八七ページを
読んでね★

GW

ゴールデンウィーク

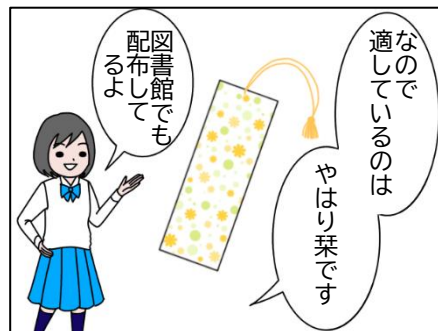
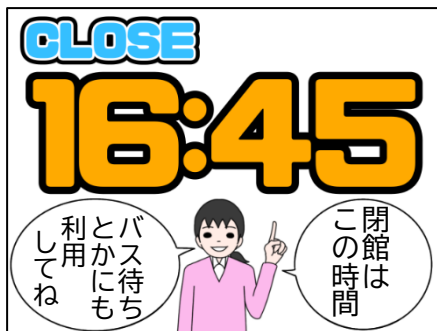
特別貸出

貸出冊数を
5冊に増やします！

連休中も読書を
楽しみたい人は
ぜひ利用してくださいね☆

ドバツ
借りていきなよ

↓つづき↓



本屋大賞

1

2

「汝、星のごとく」 風良ゆう/講談社

風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海(あきみ)と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權(かい)。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。

「ラブカは静かに弓を持つ」 安壇美緒/集英社

「光のところにいてね」 一穂ミチ/文藝春秋

3

4位 「爆弾」 呉勝浩/講談社
5位 「月の立つ林で」 青山美智子/ポプラ社
6位 「君のクイズ」 小川哲/朝日新聞出版

7位 「方舟」 夕木春央/講談社
8位 「宙ごはん」 町田そのこ/小学館
9位 「川のほとりに立つ者は」 寺地はるな/双葉社
10位 「#真相をお話します」 結城真一郎/新潮社